

平成 23 年 2 月 22 日
沖縄電力株式会社

大規模太陽光発電設備の導入について

当社は、カヌチャコミュニティ(株)が使用を予定していた沖縄県名護市の事業用地において、大規模太陽光発電設備（メガソーラー）の導入を計画しております。

同設備につきましては、太陽光発電設備等を大量導入した場合の実系統への影響についてデータ蓄積・分析する実証試験を行う予定となっております。

運転開始は平成 23 年度を予定しており、出力は 1,000kW、年間発電電力量は 105 万 kWh（家庭約 300 世帯分の使用電力量に相当）、既存の火力発電設備を代替することによる CO₂ 排出削減量は、年間約 1,000 t-CO₂ を見込んでいます。

当社は、地球温暖化問題への対応を経営の最重要課題のひとつとして位置づけています。今後も再生可能エネルギー等の拡大により、将来の沖縄県の低炭素化に積極的に取り組んでまいりたいと考えております。

なお、同設備は平成 23 年度内閣府沖縄担当部局予算案に盛り込まれた「沖縄スマートエネルギーアイランド基盤構築事業」を活用し、沖縄県からの補助を受けて建設する予定です。

以 上